

Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA



President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan
Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp
URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 A・シヤナヴァスカーン (インド)
"Together for a Better World 「より良い世界のために、共に」"
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン(香港)
"Make a Great Impact" 「大きなインパクトを起こそう」
西日本区理事 鵜丹谷 剛 (神戸クラブ)
"Connecting Local to the World with YMCA"
「つなげよう地域と世界、YMCAと共に」
六甲部部长 小野勅紘 (西宮クラブ)
「一人は万人のために、万人は一人のために」
芦屋クラブ会長 柏原佳子
「豊かなクラブライフを！」

今月の聖句

わたしたちの罪を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。

<ルカ福音書 11章4節>

11月第1例会

と き: 2024年11月20日(水) 19:00~21:00
と ころ: ホテル竹園芦屋
司 会: 上野恭男ワイズ

- | | |
|----------------------|-----------|
| 1. 開会点鐘 | 柏原佳子会長 |
| 2. ワイズソング斉唱 | 一同 |
| 3. 聖句朗読 | 羽太英樹ワイズ |
| 4. ゲスト・ビジター紹介 | 柏原佳子会長 |
| 5. 食前感謝 | 島田 恒ワイズ |
| 会食・歓談 | |
| 6. ゲストスピーチ | 舘村信男氏 |
| 「インドに暮して」 三菱重工電気主任技師 | |
| 7. 第2例会議事録の承認 | 柏原佳子会長 |
| 各事業委員の報告 各事業委員 | |
| 8. YMCA報告 | 横山徹太郎担当主事 |
| 9. ニコニコ献金報告 | 坂東幸子ワイズ |
| 10. 誕生日祝い | 柏原佳子会長 |
| 堤 清ワイズ・福原美鈴メネット | |
| 11. 閉会点鐘 | 柏原佳子会長 |

会 長	柏原佳子
直前会長	上野恭男
副 会 長	田辺征一・福原吉孝
書 記	上野恭男
会 計	桑野友子
監 事	島田 恒
担当主事	横山徹太郎
六甲部EMC主査	島田 恒

11

Nov., 2024
329号

オリーブの実



会長 柏原佳子
10月半ばに双子のサクランボの様なオリーブの実が彩ってきました。次々とアーモンドカラーや濃い黄色い実が増えてきました。サア！収穫の時期が訪れました。しっかりとした枝をたくり寄せて鉢を持つ手が緊張します。想像もしなかった喜びの瞬間です。なんと33個、籠の中で、秋色のお洒落な色合いが見事です。

インターネットのレシピに依れば苛性ソーダで渋抜きをすることが重要課題です。之は劇薬なので要注意との事、マスクと手袋の重装備でオリーブをつけ置きしその後何度も洗い流します。水が茶色にならなくなるには3日を要します。そして透明の容器に8パーセントの塩水をませ保管します。朝夕に水を替えること4日間、ようやく水も透明になり、実も色合いがきれいに残されて今、4パーセントの塩水の中で行儀良く治まっています。「平和と智慧」の花言葉にしているオリーブの実になんとなく納得しました。

1年の間、ワクワクドキドキ希望を持たせてくれた我が家のオリーブの収穫祭を「ワインで乾杯」を来年も行なえますようにと祈ります。

報告や記録ばかりが多い昨今、ちょっと巻頭言にはふさわしくないとしつつ、久しぶりに自由な時を感謝して！

10月例会集計		
第1例会出席	例会出席率	BF切手
メンバー 13名	出席者 13名	累計 gm
メネット 名	メイクアップ 名	
コメット 名	合計 名	ニコニコ
ビジター 2名	在籍者 18名	10,000円
ゲスト 名	(内広義会員1名)	
合計 15名	出席率 76.5%	累計 32,901円

10月第1例会報告

日時：2024年10月16日(水) 18:00~21:00

場所：「曼庵」菓子匠 虎屋吉末 (敬称略)

参加者：柏原佳子会長・上野恭男・大岩雅典・桑野友子
島田恒・堤清・田辺誠一・中島かおり・坂東幸子
福原吉孝・舟橋知子・濱瀬真知子(各ワイズ)
横山担当主事

ゲスト：岡本和子(福田ワイズご友人)

ビジター：福田宏子(宝塚クラブ)

10月第1例会は、場所を移して秋中半ば中秋の名月は少し過ぎましたが、食欲の秋にふさわしい菓子匠「萬庵」での開催となりました。120年前の蔵を改修された、とても趣のある和の空間での例会でした。

日本の美がそこ、ここに見られる落ち着いた場所で、会長の点鐘も、又いつもと異なり、古い木の階段を、コツとたたいてなんとも古(いにしえ)を思い出す音で、始まりました。



ワイズソング、ゲスト、ビジター紹介の後「菓子匠、虎屋の歴史」について、店主の萬田悠介氏にお話して頂きました。

虎屋は、江戸時代1801年、廻船問屋だったそうです。

店の周辺は、灘五郷の酒造蔵が立ち並び、その御用達から和菓子屋になったそうです。お店の看板、酒樽の形をした樽型せんべいは有名です。ちなみにお店の前の二トリ神戸御影店はその昔菊正宗の酒造蔵だったそうです。

貴重なお話をお聞きして、時代は変化して街並みは変わりましたが、大切な日本の神戸の財産をよく残されていたと思いました。

その後、いよいよ和菓子づくりを、萬田悠介氏から直々に指導を受けました。ワイズの皆さま和菓子づくりは初体験ではないでしょうか？和菓子は、秋らしく、栗ともみじの2種です。



簡単そうに見えても、いざ作ってみると難しく特に、栗のいがを、再現するところを、皆さま奮闘されていました。美しくもらった竹籠に入ったお弁当を

いただいた後は、自分で作った和菓子を、食し、又おみやげにもしていただきました。

細やかな心使いの心穏やかな感謝のタベとなりました。その後、各事業委員報告、YMCA報告、ニコニコ献金報告、お誕生日お祝いと続きました。



最後に、この素晴らしいタベの会は宝塚クラブの福田宏子ワイズの紹介で、萬田悠介氏が、高校時代の生徒であったこと、そして教師生活において、素晴らしい生徒達との出会いを、熱く語られました。福田宏子ワイズに感謝、感謝です。



再び古(いにしえ)の音の閉会点鐘を聞きながら、穏やかに閉会しました。

濱瀬真知子

「お菓子作り」の経験 I

先日の移動例会はひと味違った経験であった。古い古い創業の虎屋吉末、土蔵を改造した趣あるレストラン、そこでお菓子を作るという初めての作業であった。自分が作れたお菓子は、指導にも関わらず体裁整わずグチャグチャ、栗そして紅葉のイメージを裏切る出来映えであったが、でも上品な甘みを味わうことができた。

店主の萬田悠介氏、関西学院中学・高校・大学の出身、学部は商学部で娘婿と同じアメフト部、父親は名QB、話が盛り上がった。悠介氏が中学時代、娘婿の指導をうけていたとか、アメフト好きとして(自分は体格・運動神経もろにダメ)、話にのめり込んだ。

上品な和菓子、パワフルなアメフト。それらが調和され、「モノ作りは人作り」をモットーとされる経営がますます隆盛であることを願って会場を辞した。



島田 恒

「お菓子作り」の経験 II

例会場のテーブルには直径2cm程の色とりどりの餡が8個並べられ、これが和菓子の材料だな？と気になりながら例会が進行しました。いよいよ和菓子作り、店主萬田氏の指導の下、始めましたが、なかなか手強い、形が纏まりません。売り物にはできないけど、口に入れば同じとか、減らず口をたたきながら、完成？させましたが、うっかりして写真を撮り忘れました。



ブリテンの彩り用に虎屋さんに買い求めに行きましたが、月が変わり同じ商品はありません。

11月の季節の和菓子を写真に撮りました。どちらも美しく美味しそうです。写真を撮った後、お三

時のお茶を入れて美味しく頂きました。桑野友子

移動例会についての提案

10月の第一例会は、和菓子で有名な老舗の虎屋で開催され、和菓子づくりが大変面白く、興味深い経験であった。和菓子の材料が提供され成形したのであるが、いびつな和菓子でとても売物になるものではないが、美味しくいただくことができた。結構楽しい和菓子作りであった。

そこで、小生が考えた移動例会の提案がある。

- 1) 朝日新聞が出来るまでの印刷工場見学、
- 2) 阪神間にある有名な酒蔵を巡るコース、
- 3) 神戸の三宮、元町の史跡をめぐる。
- 4) 関西学院の見学でポーリスの業績を巡る。
- 5) 芦屋神社、打出神社、芦屋市内散歩などを考えた。

1)朝日新聞の凸版印刷工場見学であるが、阪神野田駅から徒歩、15分で新聞印刷の歴史、印刷して当日に配送、駅売り新聞の配送システム等の解説があり、2時間程度で見学ができる。新聞の購入者は、



ドンドン減少し、ネット社会となり携帯やパソコンでニュースが見ることが出来る世の中となっている。ただ、新聞が何回も校正を経て、凄いスピードで新聞出来るので、驚いてしまう。一見の余地あり・・・見学を事前に申し込めば順序よくコースを案内して頂き、各工程を巡ることが出来る。

2)阪神間には全国に知られた有名な西宮から神戸市まで、日本盛り、福寿、剣菱など日本酒の酒蔵が並んでいる。全てを見学するのは大変であるが、いずれかの酒蔵では、事前に申し込めば日本酒が出来るまでを案内し、試飲会もあるらしい。身近にあるのですが、いかれたことはありますか・・・

3)身近に買い物や食事を楽しみ、三宮、元町があるが、勝海舟、竜馬が海軍を立ち上げた場所が神戸であり、記念碑がある。ポートタワー、外国人居留地、異人館等素晴らしい建造物があり、山側から素晴らしい三宮の景色も美しい。地元をじっくり見つめ再発見することも悪くない。(ボランティアの方が案内してくれる)

4)ポーリスの関系の深い関西学院の博物館を巡るのもいいアイデアであるとおもう。

(島田ワイズより)近江八幡に行けば、ポーリス関連の深い、丸い病院として有名なポーリス病院、お菓子のメンソレータムで有名な近江兄弟社、その他設計された有名な建物がある。ちょっと遠いかな・・・ここに行ってみるのも良いかも



その他、人気のある大山崎にあるサントリーウイスキー工場見学、フランス料理を味わいながら神戸湾クルーズ等、年に1回から2回、移動例会として開催してはいかがでしょう・・・わがままな提案であるが、第一例会のアイデアとしてお考えいただければ幸甚に存じます。

福原吉孝

「日々雑感」

今年のノーベル物理学賞と化学賞はともに人工知能(AI)に関する業績に与えられた。化学賞の一人は「アルファ(α)碁」の開発者としても知られている。 α 碁が出るまでも将棋のコンピュータープログラムはプロ棋士と互角の戦いをしていた。しかし、囲碁のプロ棋士に勝つのはまだ10年以上はかかるだろうと言われていた。碁盤のマス目の数は将棋盤の4倍以上あり、その複雑さは比較にならない。しかし、AIはそれを2~3年で克服し、今や世界チャンピオンも勝てなくなり、これ以上の開発は無意味と開発を打ち切ってしまった。

私は毎週「NHK 杯囲碁トーナメント」を観ているが、棋士が石を打つとすぐさまAIが推奨する次の一手が盤面上に表示される。時には棋士の打った一手でAIが予想する勝率が大きく変化する。何かAIに遊ばされている感覚にもなる。

AIはどこまで巨大化し、人間を支配するのか？考えると恐ろしい。この度の物理学受賞者の一人は「我々は自分より賢いものを持った経験がない。手に負えなくなる脅威がある」と言っている。原子爆弾を開発し、原爆の父と呼ばれているオッペンハイマーは被爆地を訪れたことはないが、晩年、被爆者と対面した時には涙を流し、開発を後悔していたと伝えられている。

発見・発明そのものは人間の好奇心・探求心から出発し開発者はある意味純粋で一生懸命であるが、それが将来人類にどう影響するかまで予想だにしない。これも人間のサガでしょうか！？

田辺征一

2024年 じゃがいもファンド報告

商品	数量	金額
十勝のじゃがいも	92箱	346,360円
十勝のカボチャ	15箱	
インカのめざめ	17箱	55,800円
合計	124箱	402,160円

◇十勝のじゃがいも・カボチャは1箱10kgです。

◇十勝のじゃがいも・カボチャの仕入れ代金は合計金額を西宮クラブに振り込みました。

◇インカのめざめは1箱5kgです。

◇インカのめざめの仕入れ代金は昨年同様梅村ファームに振り込みました。

★元担当主事の三島浩司氏が引き続き今年も芦屋クラブのためにお働きくださいました。全体の売上げの5割強のご協力です。

★五十嵐ご夫妻は埼玉に引っ越しされた後も引き続き御協力頂いています。

(今年のクリスマス会に参加される嬉しいニュースです。)

★退会された井上様・堀江様も毎年ご購入くださいます。

★中山ワイズ・船橋ワイズはご自分では消費出来ないの、みどり作業所へ寄付という形でご協力頂きました。

106,180円はファンドとして、芦屋クラブ会計に計上されました。御協力有り難うございました。来年も宜しく願います。

桑野友子・堤清・福原吉孝(ファンド委員)

『 聖句 読み説き 』

主イエスは当時の日常語のアラム語で人々に祈り方について教えられた。これが「主の祈り」である。マタイとルカの福音書に伝えられている。ルカは次のように語っている「父よ、御名が崇められますように。御国が来ますように。わたしたちに必要な糧を毎日与えてください。わたしたちの罪を赦してください、わたしたちも自分に負い目のある人を皆赦しますから。わたしたちを誘惑に遭わせないでください。」と。神は無条件で私たちの罪を赦してください。だから私たちも自分に負い目のある者を赦すべきだとイエスは語られる。
羽太英樹

2024年10月第2例会議事録

と き： 10月23日(水)18時30分～時20時

と ころ： 芦屋市民センター204号室

参加者： 柏原会長、上野、大岩、桑野、島田、濱瀬、
福原(各ワイズ)

第2例会議事

◇第1例会、今後の予定

・11月20日(水)

ゲストスピーカー： 館村信男氏 元三菱重工電気主任
演題 「インドで暮らして」 技師

・12月18日(水)第2例会 17時～

H・竹園会議室にてクリスマス会オークション出品整理

・12月23日(月)クリスマス例会 18時～H・竹園

エンタテイナー：「チンドン屋」東西屋 (大岩ワイズ紹介)

会費： 10,000円で決定

奨励の部： 権 甲植ワイズの連絡と承諾を得た

★姫路グローバルクラブと、五十嵐元メンバーが参加

・2025年1月は異動例会

スターティングオーバー BBB出演 会費： 3,850円

◇六甲部部会

・11月2日(土) H・ヒューイット甲子園 14:00～18:00

14:00よりバナーセレモニー

EMC シンポジウム 13:00～

◇報告

・9月4日(月)メネット委員会に柏原会長参加

メネット協賛金 10,000円送金。

・10月26日(土)YMCA秋祭りで講演会を持つ

島田ワイズが参加

◇11月4日チャリティーラン審査員を要請され、検討する

◇9月会計報告が桑野会計よりあり、承認

◇ジャガイモファンド報告 三島元担当主事の協力に感謝と、
桑野ファンド委員より報告

◇濱瀬Yサ担当より、留学生支援の毛布、暖房器具などの
献品要請があった 以上

文責 上野恭男(書記)

編集後記： ◇11月に入ってやっと秋らしくなりました。TVでは紅葉のニュースも見受けられますが、自宅の北の窓から見える六甲山は全然紅葉していません。◇今月号から篠坂氏のエッセイの掲載がなくなりました。今までの調子で編集していますと記事の配分に戸惑います。皆様の投稿をおまち

ゲストスピーカープロフィール

館村 信男氏 (たてむら のぶお)1970年より芦屋市在住、三菱重工業に約40年在籍
その間、日本国内(神戸・明石・高砂)および海外(インド・台湾・メキシコ)にて工場建設およびメンテナンスに従事。インドプロジェクトに関しては、インド中央政府ケララ州コチン造船所技術コンサルタントとして現地調査・設計・建設工事に約6年間従事、その間3度インド出張、延べ2年3ヵ月間現地に滞在

YMCA ニュース

★三宮会館 秋まつり

10月26日(土)、三宮会館の秋まつりが開催されました。地域に開かれた会館を目指し、地域の方との交流を目的としています。コロナ禍の2年間は開催がなく、2022年は健康状態が把握できる関係者間の交流を目的に実施されました。昨年は、地域の方々へ秋まつり開催を広く周知し、飲食店の出店も行いました。そして今年、食品を扱う出店が大幅に増え、にぎやかなお祭となりました。



チャペルステージでのライブあり、おでん・からあげ・水餃子他の模擬店あり、子どもたちのゲームコーナーや絵本の読み聞かせあり、鉄道模型や作品展示ありと、

盛りだくさんでした。当日は約400人が来場し、盛況となりました。日本語学科の留学生による各国紹介を兼ねたワールドカフェも例年以上に人気で、いろいろな国のお茶菓子をいただくことができました。

秋まつりは、神戸YMCA・ブランシエール神戸北野・ワイズメンズクラブ(神戸クラブ・神戸ポートクラブ)による共催です。また、関係団体による協力・協賛をいただいで



います。秋まつりの収益金は、YMCA国際協力募金に捧げられます。世代や国籍等を超えた異文化交流も、秋まつりの醍醐味です。

ご協力・ご支援・ご奉仕いただいた皆様、ありがとうございました。

担当主事 横山徹太郎

ております。◇10月TVや新聞であんなに盛り上がった大谷翔平のニュースが盛大な優勝パレードの後、随分と少なくなり、淋しくなりましたね。◇衆院選の後、今TVを賑わしているのは103万円の壁、130万円の壁です。税制なども見える形で議論することは大切だと思います。 桑野友子